SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

カテゴ	非該当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組(県などの取得認証があれば、	1 2 3	4 5	6 7	8	169ター 9 10	11 12	13 14	15 16 17
リ			7,0	併せて記載してください。)	1 see 2 see 3 section 3 section 4	4 AACE STREET	1 tutoy-	8 Badise	9 ##2039 10 APBORPS \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	A LE SOSTE	13 ARREUTE 14 905901	15 TRUBER 16 TRUBER 17 (144-4-14) TO BREAR 20 17 (144-4-14) TO BREAR 2
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・人権の尊重を社内規程および行動憲章に明記し、「SHOWA WAY」として小冊子にまとめたものを社員全員が携行し遵守に努めている。		5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3			16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	・就業規則にハラスメント行為を禁止する旨を明記している ・相談窓口を設置し、社員に周知している。		5.1 5.2 5.5		8.5 8.8				16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・働き方改革の実現を経営方針に掲げ、長時間労働 の防止に努めている。 ・職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度取得				8.5 8.8				
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・人権の尊重を社内規程および行動憲章に明記し、 社員全員が遵守している。		4.4		8.7 8.8	10.2 10.3			
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会を定期的に開催するなど、労働安 全衛生推進に努めている。	3			8				
6 6 · · · ·		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・全社員を対象に年1回ストレスチェックを実施し、医師の面接指導が必要とされた社員には面接を受けるよう促している。	3							
働 7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	·女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を策定し、多様な人材が活躍できる環境を整備している。		5.1 5.5		8.5	10.2 10.3			
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・階層別、役職別の研修を実施するなど、体系的な人材育成を実施している。・公的資格取得やスキルアップのため、資格手当の支給や通信講座の受講を奨励している。・職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度取得		4 5.5		8	9			
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している		・「人事基本理念」を定めトータル人事制度により、公平・公正な評価と処遇に努めている。 ・パートタイム労働法、労働契約法等に則り、同一労働同一賃金ガイドラインの趣旨に沿った社内体制の整備・対応を行っている。		5.5		8.5	10.2 10.3			
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・成人病予防一般検診、人間ドック及びインフルエン ザ予防接種を受診した社員と被扶養者に対し、健康 保険組合から補助金を支給している。 ・社員全員がいつでも健康相談を受けられる制度を構築している。	3			8				
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・事業所ごと廃棄物の分別を適切に行い、廃棄物業 者に委託し適切に廃棄している。						11.6 12.4	14.1	
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・本社社屋でエネルギーマネジメントシステムを導入 し、エネルギー使用量を適切に管理している。			7.	3			13	
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・社屋に太陽光発電と高機能エアコンを導入し、温室 効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。			7. 7.			12.4	13.3	
環 14 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	・有害化学物質は委託業者に依頼し、適切な処理を 行っている。	3.9		6.3			11.6 12.4		
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・「環境マネジメント基本方針」を定め、環境汚染の予防に努めるなど地球環境の保全に取組む旨を明記している。			6.6					15
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・廃棄物を適正に処理し、委託業者を通じて再資源化 を行っている。						12.5	14.1	
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ				6.4 6.6					

J	, [主なSDG	s (17	ゴー	ルと169	ターゲッ	ト)関連	 項目	
=		非該		取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	4 5	6	7	8 9	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	12 13	14 15	16 17
	;	当		ベル	併せて記載してください。)	1 対照をなくそう	2 新版を ((((-///・)	4 ROBURNE 5 RRLAD	6 発金な水とトイル を世界中に	7 TARF-EARCH	8 marks 9 marcheman 9 macheman	10 APROXES 11 SACUE 12 PARISAN	12 次6集日 13 末年日 (本)	14 \$680000 15 \$6080000 \$60000000000000000000000000000	16 中華企画を 17 (イートナーシップで サイマの人に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
18			【環境マネジメントシステム】 • IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	ァレンジ			3.9		6	7			12 13.3	14 15	
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	ァレンジ									12.6		
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	ァレンジ	・社屋に太陽光発電を設置し、再生可能エネルギー の利用に取り組んでいる。					7.2			13		
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	ァレンジ	・社用車は可能な限りハイブリッド車を使用し、天然資 源の持続的利用に配慮している。								12.2 13	14 15	
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「行動憲章」を定め不適切な接待・贈答・受贈を禁止 する旨を明記し実践している。										16 16.5
23			【公正な競争】 - 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	π	・「行動憲章」を定め公正な取引を行うことを宣言し実践している。										16
24 1	<u> </u>		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・取得した商標等の知的財産を適切に管理している。						8.2 8.3 9				
え 35 第 第 作 行			【個人情報保護】 - 個人情報を適切に管理している	基本	・「行動憲章」を定め個人情報を含め業務上知り得た情報を漏洩しない旨を明記し実践している。 ・「個人情報保護方針」を定め個人情報の取扱いについて、適切な安全対策を講じ、保管・管理を行っている。またその旨を明記しホームページにて公開している。										16
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	ァレンジ											16
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	ァレンジ				5			8	10	12 13	14 15	16 17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・業務処理手順の明確化及び業務管理の正常化と合理化を図るため「業務処理手順書」を制定し、安全なサービスの提供に努めている。		3.9						12.4		
29 5] 1 다		【品質保証】 - 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		・業務処理手順の明確化及び業務管理の正常化と合理化を図るため「業務処理手順書」を制定し、全社のサービス品質の維持向上に努めている。						9				
30			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	ァレンジ	・太陽光発電、LED、高機能エアコンなど環境に配慮 した製品の提案・販売を積極的に行っている。				6				12 13	14 15	
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	ァレンジ	・太陽光発電、LED、高機能エアコンなど環境に配慮 した製品の提案・販売を積極的に行っている。	1	2 3	4 5	6	7	8 9	10 11	12 13	14 15	16 17

							主な	SDGs (レと1	69ター	ゲット)	関連	項目		
		非該	チェック項目	取組	具体的な取組	1 2	3 4	5 6	7	_	9 10	11 12	1		15 16	ô 17
		当	アエツツ境日	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 NRE 2 NRE 2 NRE ((()	3 TATOAL 4 NORWERE A AAGE	5 SELET G ERROR	7 2385-88600 8	9 #####	10 APROAPS \$2000	11 the Europe 12 points	13 RESULT	14 RORDSE	16 *RECUE 16 *CCOA	17 Heldest
32	ż +		【地域への配慮】 - 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・事業所ごとに各地域のコミュニティとの関係を良好に 保ち、事業の影響の把握と対応を行っている。		4				9	11 12	2	14	15	17
33]	社会貢献。		【社会貢献活動】 - 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		・長野県環境保全協会の会員として、協会の趣意・目的に賛同している。 ・地元のスポーツチームのスポンサーになり、スポーツを通じて地域活性化の支援を行っている。		4					11		14	15	17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ						8	9	11 12	2 13			
35			【内部管理体制】 - 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、行動指針を明文化し、ホームページにて公開している。 ・中期経営テーマ等を社内イントラネットにて明示している。					8	9					17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	・コンプライアンス規程に「行動憲章(コンプライアンス8原則)」を定め、「SHOWA WAY」に明記して社員全員に配布することにより、法令遵守の徹底を図っている。										16	3
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	・管理本部が担当している。今後体制整備を図っていく。										16	3
38	組		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼ す影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・得意先、仕入先、株主、金融機関等に対して定期的に自社の取り組みを紹介するイベントを行っている。 ・自社の取り組みをホームページに公開している。										16	6 17
39	織 体 制 し		【リスクマネジメント】 - リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスク管理規程を定め、リスクの把握と管理を行う体制を整備するほか、内部統制委員会(リスクマネジメント委員会を兼ねる)を定期的に行い、リスク管理体制の評価・検証を行っている。										16	3
40			【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づ き企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでい る	チャレンジ	・「SHOWA WAY」に企業の社会的責任を果たすことを明記し、CSRに取組んでいる。										16	3
41			【事業継続】 - 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事業継続計画(BCP)検討委員会において、全社的 BCPへの対応を協議し、事業継続計画を策定してい る。						9	11	13 13.1		16	3
42			【事業承継】 - 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・経営幹部育成研修など、次期経営陣の育成を計画 的に行っている。					8	9					17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2 3	3 4	5	6	7	8	9 1	0 1	1 12	2 13	14 1	5 16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登 録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)